

# 市民が主人公、清潔・公正な市政を

日本共産党阪南市委員会副委員長・市政対策委員長

# 大脇 けんご

おおわき 健五



行政のベテラン  
市議会に新しい風を

日本共産党

プロフィール

- 1955年(昭和30年) 鹿児島生まれ
- 1974年(昭和49年) 岸和田高校卒業
- 1976年(昭和51年) 和歌山大学経済学部入学、1981年卒業
- 1981年(昭和57年) 貝塚市役所勤務、市職員労働組合委員長など歴任
- 2007年(平成19年) 趣味を生かしバンド「プカプカII」結成
- 2011年(平成23年) 貝塚市役所退職
- 2012年(平成24年) 日本共産党阪南市委員会副委員長・市政対策委員長
- 趣味  
一ギター弾き語りと読書
- 家族一妻、2男
- 住所一貝掛1336

こんにちは、大脇健五です。高校を卒業するまで大変お世話になった泉佐野市のケースワーカーにあこがれ、弱い立場の人々の役に立ちたいと、大学を卒業すると迷わず貝塚市役所に勤めました。

以来30年「住民の繁栄なくして自治体労働者の幸福はない」との信念ではたらき、労働運動にも参加してきました。

国民のくらしを守るべき政府は、財界とアメリカの圧力に屈して、国民が反対しても「決める政治を」と、消費税増税や原発再稼働をこり押し、大阪府(維新の会)もこの政府に追随しています。

私は、30年の行政経験を生かし、憲法をくらしに活かし、市民のくらしと健康を守る市政へ転換するために、市民のみなさんと力をあわせてがんばります。みなさんのお力を、大脇健五におかしくください。

日本共産党阪南市委員会は、次の政策を発表しました。

はんなん民報

2012年10月発行 N0351  
発行：日本共産党阪南市委員会 TEL. FAX (471) 4847

# 弱者を大切にできる社会 めざす大脇さん

ケースワーカーの仕事にあこがれて公務員に

大村 哲人  
(岸和田高校の同級生)

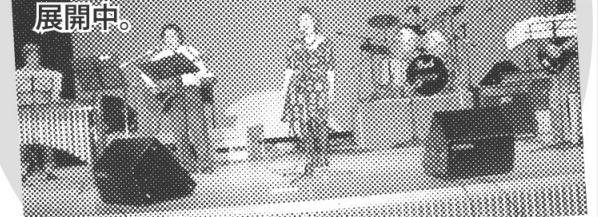


岸和田高校で同級の大脇君は鹿児島生まれ、私の両親と同郷です。小学校の時に大阪に出てきた彼の家庭は、お父さんが障害者で、文字どおり赤貧洗うが如しの暮らしだったそうです。

生活保護を受けていた大脇君が、苦学を覚悟で大学に進学したのは、世話になった泉佐野市のケースワーカーの励ましがあつたからだと言っていました。弱い立場の人々のために献身するケースワーカーの仕事にあこがれ、地方公務員になったのもうなずけます。自分のことはこの次、まずは市民のために、という大脇君の生き方に、頭が下がります。

プロ級のギターの腕前いかし  
フォークバンドも結成

音楽はじめ、自分たちが住み続ける町を文化の花が咲きほこる地域にと、2007年には懐かしいフォークやポップスをカバーするバンド「プカプカII」結成。阪南～岸和田中心に演奏活動を展開中。



「バンドをつくりたい」と、ソフトな口調で誘われました。ボーカルを担当して5年。まあ、こんなに歌う場を提供していただけるのは、ひとえに大脇さんの経験と人脈のなせる業だと感謝しています。(ボーカル担当：大塚美鈴・談)

亡き夫の遺志を託せる人

坂原 未美 (舞3丁目在住)



志半ばで病に倒れた亡夫・坂原利満の遺志を、大脇けんごさんに託すことになりました。大脇さんは、市民のくらしを守って、安心して暮らせる阪南市実現のために、立派な仕事をされる方だと確信しています。

これまで、坂原に賜りました暖かいご支援を、大脇けんごさんに、お寄せ頂きますよう、どうかよろしくお願ひします。

いますぐみなさんのお役に立つ  
大脇さんを私も応援しています

どの子にも均しく教育を

中畑 博 (尾崎町在住)

長年、里親運動をしていると、虐待や捨て子などのニュースには無関心ではられず、胸が痛みます。

もちろん、これらの行為は断じて許せません。問題の根底には社会の歪み、貧困があります。才能のある子どもが貧しきが故に学業を断念することもあります。

大脇さんも苦学されてきたと聞きます。どの子にも均しく教育を!とがんばってほしいです。



- 参議院議員 山下 よしき
- 衆議院議員 宮本 たけし
- 衆議院議員 田上 聡太郎
- 衆議院19区 若者くらし相談室長

- 阪南市会議員 ふるや美保
- 元阪南市会議員 内山 薫
- 元阪南市会議員 足立 学
- 新日本婦人の会阪南支部長 寺嶋 博子
- 泉南民主商工会会長 福井 滋二
- 泉が丘元自治会長 堀内 良子
- 万葉台元自治会長 稲垣 久則
- さつき台元自治会長 下村 晴道

# 豊かな自然を生かし誰もが住みたくなる まちづくりをめざす

## 安心・安全な



いま「高すぎる国保料を値下げして」「環境を守ってほしい」「安心して子育てできる環境を」「市財政は大丈夫か」「これ以上、消費税が上がったら生活も営業もできない」など市民の要求は切実です。

日本共産党は、自主財源の少ない阪南市に必要なことは、地元産業の育成と「市民によるまちづくり」であると考えます。そのためにも、橋下「維新の会」のように市民と市職員を対立させるのではなく、協働して「まちづくり」にとりくむことが重要です。

日本共産党は、市民のみなさんと力を合わせて、次の市民要求の実現に全力を尽くします。

### 1 市民の負担を軽減し、市民の健康・福祉の向上につとめます

- ① くらし直撃する消費税増税の中止を国に求めます。
- ② 国保・介護保険料の負担軽減―国保料一百万円の引き下げ。
- ③ 子ども医療費は中学校卒業までの無料化、妊婦検診を無料にします。
- ④ アスベスト被害の早期救済と根絶を国に求めます。

### 2 豊かな自然を生かして、災害に強いまちづくりをすすめます

- ① 海岸線の整備と避難場所を確保します。
- ② 小中学校の耐震化と、老朽化対策を計画的にすすめます。
- ③ 地下水などを活用した災害時の自主水源地を確保します。
- ④ コミュニティバスの運行を拡充します。
- ⑤ 小型バスを増便し、より利便性の高い路線にします。
- ⑥ 南海・JR各駅のバリアフリー化と駅前整備をすすめます。



和歌山市滝畑地区  
南畑さちよ和歌山市議と現地調査

### 3 地元産業の育成と活性化で中小業者のくらしと営業を守ります

- ① 市独自の住宅リフォーム助成制度を実施します。すでに、全国533自治体（貝塚市など）で実現している住宅リフォーム助成制度をつくり、最高20万円までの助成を行います。
- ② 太陽光発電によるオール電化導入に対して1kwあたり5万円の助成を行います。
- ③ 休耕地をなくすためにも、市民農園の拡充・農業講座の開設にとりくみます。



### 4 高齢者・子育て世代が安心して住める魅力ある「まちづくり」をめざします

- ① 市民の自主的・自発的な「まちづくり」運動を積極的に支援します。国や大阪府のNPOなどへの助成制度を積極的に活用し、公共資産を有効に活用した支援を行います。
- ② 小中学校の3人以下学級を実現し、ゆとりのある教育で、いじめのない教育環境をつくります。
- ③ 教育の一環として、安心・安全な中学校給食を実現します。

### 5 民主的な「市政運営」で健全な「財政運営」につとめます

- ① 「市民が主人公」の立場で民主的な「市政運営」と「身の丈に応じた財政運営」を計画的に行うことを求めます。
- ② 行財政の透明性を確保し、徹底したチェック機能を発揮するために、市民病院の改築関連事業など、専門家を含む第三者機関を設置し、組織的な行政監視体制をつくります。
- ③ 市が運営費の5%も出している社会福祉協議会の公金横領事件の真相究明と再発防止へ、市も市議会もとりくみます。

## 日本共産党が1議席から2議席になれば 市民の声を通る市議会に



阪南市議会議員  
ふるや美保

いま、日本共産党の市議員は、私、ふるや美保ひとりです。この3年間、みなさんと一緒に、子ども医療費就学前無料化、中学校給食の実施、JR和泉鳥取駅の快速停車、鳥取池ダム耐震調査実施などの成果をあげてきました。

現在、産廃処分場建設に反対する運動にとりくんでいます。しかし、一人議員のために、病院・国保問題などでは、市民の声が通らず悔しい思いをしてきました。2議席になれば、すべての委員会ですべての委員みなさんのお役に立つことができます。

## 「尖閣諸島は日本固有の領土」

日本共産党 志位和夫委員長が中国に申し入れ

### 領土問題でも 解決策提案

志位和夫委員長は、政府と中国に対して、①1895年の日本の尖閣領有宣言は正当性がある。②中国が70年以上にわたって日本の領有について異議を唱えなかった。③中国側の「日清戦争に乗じて奪った」という主張が、下関条約（日清戦争の講和条約）締結と、その後の交換文の経過を見ても、侵略で奪った台湾と澎湖列島とは違う―と歴史的事実にもとづく外交と平和的解決を求めています。

懇談する  
大脇さん



### アスベスト問題 一日も早い解決を

私は、石綿工場に隣接する自宅で生まれ育ちました。私たち原告団59人は、自分の命を削りながら国を相手に裁判をたたかっています。命あるうちに一日も早い全面解決を願っています。

岡田 陽子さん  
(下出在住)